

内蔵無線 WAN をお使いになる方へ

このたびは、弊社の LIFEBOOK をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本冊子では、無線 WAN 機能の使用方法や、お使いになるうえでの注意事項を説明しています。

本冊子をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

FUJITSU

◆目次◆

■ 製品などの呼び方について	3
■ 商標および著作権について	3
1. 無線 WAN による接続について	4
2. 初期設定をする	5
■ FOMA カードをセットする	5
■ FOMA ネットワークに接続するための初期設定をする ～NTT ドコモ「定額データプラン」または「従量データプラン」をご利用の方～	6
■ FOMA ネットワークに接続するための初期設定をする ～NTT ドコモの「定額データプラン」や「従量データプラン」 <u>以外</u> をご利用の方～	8
3. FOMA ネットワークへ接続する／切断する	16
■ 接続する	17
■ 切断する	20
4. 便利な機能を使う	23
■ SMS(ショートメッセージサービス)を使う	23
■ 電話帳を使う	25
■ GPS 機能を使う	26
5. セキュリティ	28
■ FOMA カードにパスワードを設定する	28
6. 無線 WAN、および FOMA カードをお使いになるうえでのご注意	32
7. 無線 WAN で困ったら	33
■ 「3G Watcher」で表示されるメッセージ	33
■ 通信ができない	34

■ 製品などの呼び方について

このマニュアルでは、製品名称などを次のように省略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows® 7 Professional 正規版	Windows または Windows 7 または Windows 7 Professional
Windows XP® Professional 正規版	Windows または Windows XP または Windows XP Professional
FOMA®	FOMA
mopera U®	mopera U
HIGH-SPEED に接続可能な無線 WAN	無線 WAN

■ 商標および著作権について

Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。
FOMA は、NTT ドコモの登録商標です。

3G Watcher は、Sierra Wireless, Inc.の商標です。

「mopera U」は NTT ドコモの登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2010

下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4,901,307 5,504,773 5,109,390 5,535,239 5,267,262 5,600,754
5,416,797 5,490,165 5,101,501 5,511,073 5,267,261 5,568,483
5,414,796 5,659,569 5,056,109 5,506,865 5,228,054 5,544,196
5,337,338 5,657,420 5,710,784 5,778,338

1. 無線 WAN による接続について

無線 WAN とは、このパソコンを携帯電話や LAN、無線 LAN アクセスポイントなどにつなぐことなくインターネットなどのデータ通信を行う機能です。ここでは、無線 WAN についての概要や接続方法について説明しています。

- このパソコンは、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が組み込まれています。
- 無線 WAN をご利用になるには、当社が提供する企業向けネットワークサービス「FENICS II ユニバーサルコネクト」の契約、または NTT ドコモとの回線契約および FOMA に対応したプロバイダーとの契約が必要です。
- このパソコンで利用できる無線 WAN 機能は、HSDPA 7.2Mbps/HSUPA 5.7Mbps(受信最大 7.2Mbps、送信最大 5.7Mbps)のパケット通信です。
- 受信時最大 7.2Mbps および送信時最大 5.7Mbps の通信速度とは、技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。
- 利用可能エリアは NTT ドコモの提供する FOMA ハイスピードエリア、FOMA サービスエリア、FOMA プラスエリアです。FOMA ネットワーク以外ではご利用になれません。送信時最大 5.7Mbps に対応したエリアについては、NTT ドコモのホームページ(<http://www.nttdocomo.co.jp/support/area/index.html>)をご覧ください。
- FOMA ハイスピードエリア内において「mopera U」などの FOMA HIGH-SPEED 対応の接続先を利用した場合、通信速度は受信最大 7.2Mbps、送信最大 5.7Mbps です。
- 「mopera U」をご利用いただく場合は、別途お申し込みが必要になります。詳しくは NTT ドコモのホームページをご覧ください
NTT ドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>
mopera U ホームページ <http://www.mopera.net/>
- プロバイダーによっては無線 WAN 接続のサービスを行っている場合があります。接続に関する情報や利用料金などについては、ご利用のプロバイダーにお問い合わせください。

2. 初期設定をする

次の図をご確認のうえ、手順に従い初期設定を行ってください。

FOMA カードをセットする

データ通信用の FOMA カードをこのパソコンにセットします。
セットの方法については『製品ガイド』をご覧ください。



FOMA ネットワークに接続するための初期設定をする

ご利用の契約回線により、初期設定方法が異なります。

NTT ドコモ FOMA 回線を契約している方

「■FOMA ネットワークに接続するための初期設定をする

～NTT ドコモの「定額データプラン」または「従量データプラン」をご利用の方～
(→P.6)をご覧ください。

その他の回線をご利用の方(FENICS II ユニバーサルコネクトを含みます)

「■FOMA ネットワークに接続するための初期設定をする

～NTT ドコモの「定額データプラン」や「従量データプラン」以外をご利用の方～
(→P.8)をご覧ください。

■ FOMA カードをセットする

無線 WAN による通信を行うために、このパソコンの FOMA カードスロットに FOMA カードをセットします。
なお、ご購入時の状態では、FOMA カードはこのパソコンにセットされていません。

FOMA カードのセットや取り出し方法は、『製品ガイド』をご覧ください。

※ 重要

FOMA カードは正しくセットしてください

FOMA カードを裏返して挿入したり、表面にテープなどを貼ったりして使用しないでください。FOMA カードを認識しなくなったり、故障の原因となったりする場合があります。

- FOMA ネットワークに接続するための初期設定をする
～NTT ドコモ「定額データプラン」または「従量データプラン」をご利用の方～

※ 重要

国際ローミングについて

このパソコンは海外での無線 WAN の接続を保証していませんが、お使いになる国によっては、国際ローミングによって接続できる場合があります。その際には、国際ローミング中のデータ通信料が非常に高額になる場合がありますので、ご利用にあたっては充分にご注意ください。

1. パソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、電波を発信できる状態にします。
2. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Sierra Wireless」→「3G Watcher」→「3G Watcher」の順にクリックします。

「3G Watcher」が起動すると、画面右下の通知領域にアイコンが表示されます。

※ 重要

FOMA カードにパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。

「3G Watcher」を起動したとき、またはワイヤレススイッチをスライドして無線をオンにしたときにパスワードを要求された場合は、FOMA カードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて、詳しくは「5.セキュリティ」(→P.28)をご覧ください。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、無線をオンにする必要があります。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、「「3G Watcher」で電波を停止する」(→P.22)をご覧になり、あらかじめ無線 WAN の電波をオンにしておいてください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了した直後は、「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動しないでください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動してしまうと、「デバイスを検出できません」というメッセージが表示され正常に動作しません。

3. 「ドコモ コネクションマネージャ」をご利用になり、初期設定を行います。

「ドコモ コネクションマネージャ」の操作については、操作マニュアルをご覧ください。
操作マニュアルは、次の手順でご覧いただけます。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「NTT DOCOMO」→「ドコモ コネクションマネージャ」→「ドコモ コネクションマネージャ 操作マニュアル」の順にクリックします。

NTT ドコモのホームページも併せてご覧ください。

NTT ドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

◆ ドコモコネクションマネージャのインストール方法

「ドコモコネクションマネージャ」は C ドライブに格納されています。次の操作を行い、インストールしてから使用してください。

1. 管理者権限をもったユーザーとして Windows にログオンします。
2. 次の操作を行います。

●Windows 7 の場合

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。

●Windows XP の場合

「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。

3. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

●Windows 7 の場合

C:\fujitsu\bundle\dcm_connect\dcm_mbb_setup.exe

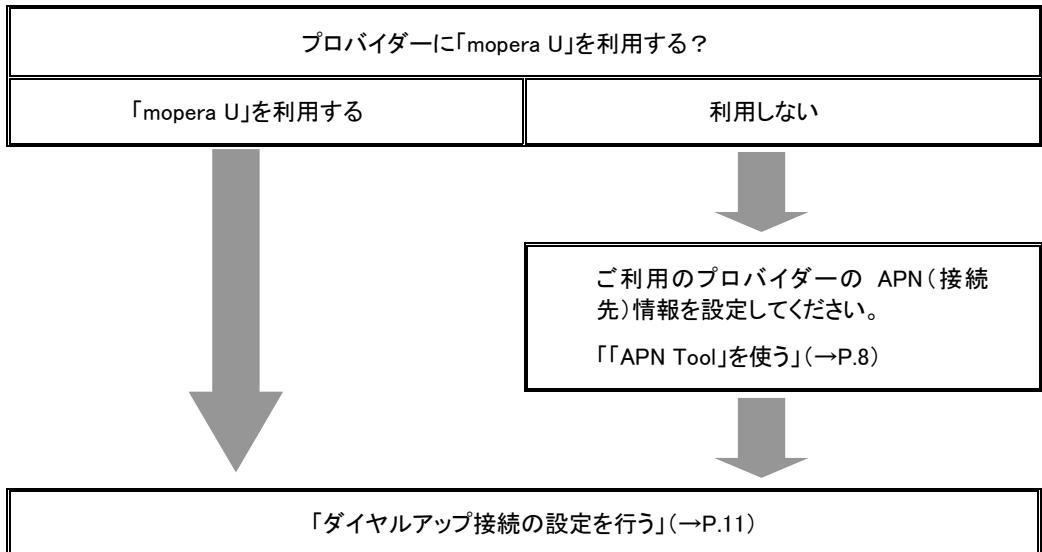
●Windows XP の場合

C:\fujitsu\bundle\dcm_connect\dcm_connect_mng_setup.exe

この後は、メッセージに従って操作してください。インストール後は、必ず本パソコンを再起動してください。

■ FOMA ネットワークに接続するための初期設定をする
～NTT ドコモの「定額データプラン」や「従量データプラン」以外をご利用の方～

次の図をご確認のうえ、手順に従って初期設定してください。



◆ 「APN Tool」を使う

「APN Tool」は、このパソコンに、ご利用のプロバイダーの APN(接続先)情報を登録するためのソフトウェアです。ここでは、「APN Tool」を使ってできる次の操作について説明します。

- APN を登録する
- 登録した APN を削除する

重要

「APN Tool」を使用する場合は、「3G Watcher」が起動していないことを確認してください。

「3G Watcher」が起動していると、「APN Tool」は起動しません。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、無線をオンにする必要があります。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、「「3G Watcher」で電波を停止する」(→P.22)をご覧になり、あらかじめ無線 WAN の電波をオンにしておいてください。

「3G Watcher」や「APN Tool」を終了した後は、すぐに「3G Watcher」や「APN Tool」を起動しないでください。

「3G Watcher」や「APN Tool」を終了した直後に、「3G Watcher」や「APN Tool」を起動すると、「デバイスを検出できません」というメッセージが表示され正常に動作しません。

FOMA カードにパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。

「APN Tool」を起動したとき、またはワイヤレススイッチをスライドして無線をオンにしたときにパスワードを要求された場合は、FOMA カードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて、詳しくは「5. セキュリティ」(→P.28)をご覧ください。



APN(Access Point Name)

パケット通信で接続するプロバイダーなどを識別する文字列です。設定する文字列は、ご契約のプロバイダーにご確認ください。

CID(Context Identifier)

パケット通信での APN を管理する番号です。ダイヤルアップ接続時の電話番号として使用します。

◆APN を登録する

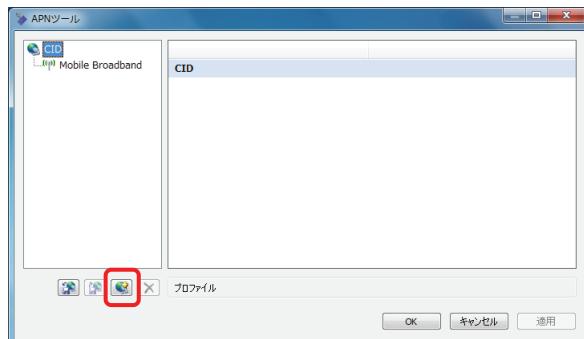
次の場合は、「APN Tool」を使って APN(接続先)情報を設定する必要があります。

- ・「mopera U」以外をご利用の場合
- ・「FENICS II ユニバーサルコネクト」をご利用の場合

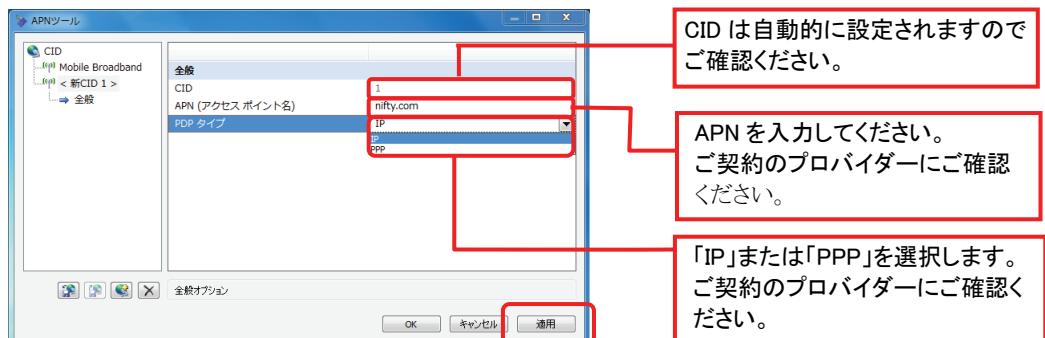
1. パソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、電波を発信できる状態にします。
2. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Sierra Wireless」→「3G Watcher」→「APN Tool」の順にクリックします。

「APN Tool」が起動します。

3.  (新 CID を追加する)をクリックします。



4. APN 情報を登録して「適用」をクリックします。



5. 「OK」をクリックします。



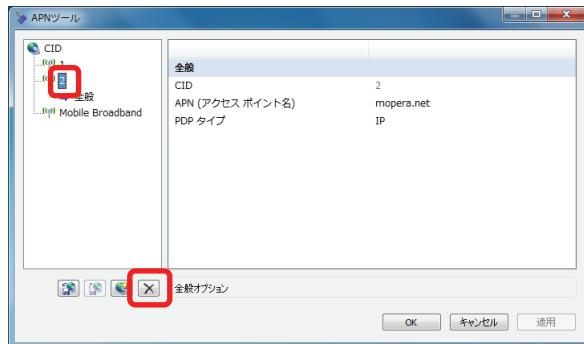
「APN Tool」以外で設定した CID は、ウィンドウの左側に番号が表示されません。

登録された情報を更新して「適用」をクリックすると、ウィンドウの左側に CID 番号が表示されるようになります。

◆登録した APN を削除する

利用しなくなった APN 情報や間違えて登録した APN 情報を削除する場合は、次の手順に従って APN 情報を削除してください。

1. パソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、電波を発信できる状態にします。
2. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Sierra Wireless」→「3G Watcher」→「APN Tool」の順にクリックします。
「APN Tool」が起動します。
3. 削除したい CID をクリックして、 (CID を削除する)をクリックします。



「警告」のメッセージが表示されます。



表示されていない CID、またはグレーで表示されている CID は、削除できません。

4. 削除を実行する場合は「はい」をクリックします。
5. 選択した CID が削除されたことを確認したら、「適用」をクリックします。
6. 内容を確認したら、「OK」をクリックします。

◆ダイヤルアップ接続の設定を行う

次の方は、ここで説明する手順でダイヤルアップ接続の設定を行います。

重要

国際ローミングについて

このパソコンは海外での無線 WAN の接続を保証していませんが、お使いになる国によっては、国際ローミングによって接続できる場合があります。その際には、国際ローミング中のデータ通信料が非常に高額になる場合がありますので、ご利用にあたっては充分にご注意ください。

FOMA カードにパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。

「3G Watcher」を起動したとき、またはワイヤレススイッチをスライドして無線をオンにしたときにパスワードを要求された場合は、FOMA カードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて、詳しくは「5.セキュリティ」(→P.28)をご覧ください。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、無線をオンにする必要があります。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、「3G Watcher」で電波を停止する(→P.22)をご覧になり、あらかじめ無線 WAN の電波をオンにしておいてください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動しないでください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動してしまうと、「デバイスを検出できません」というメッセージが表示され正常に動作しません。

●Windows 7 の場合

1. パソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、電波を発信できる状態にします。
2. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Sierra Wireless」→「3G Watcher」→「3G Watcher」の順にクリックします。
「3G Watcher」が起動します。
3. 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
4. 「ネットワークとインターネット」の「インターネットへの接続」をクリックします。
「インターネットへの接続」ウィンドウが表示されます。
5. APN Tool で作成した接続を使用する場合は「いいえ」を選び、既存の接続を使用する場合は使用する接続を選択して「次へ」をクリックします。

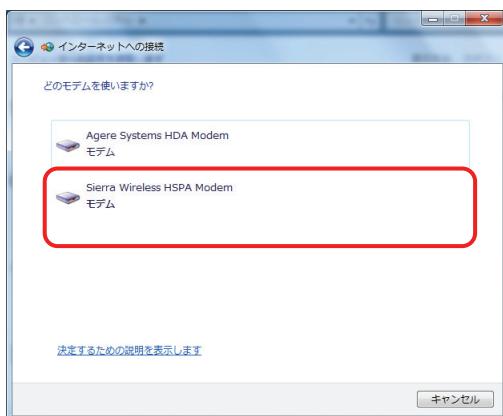


6. 「ダイヤルアップ」をクリックします。



モデムの選択画面が表示された場合

次の画面が表示された場合は、「Sierra Wireless HSPA Modem」をクリックしてください。



7. 次の項目を入力し、「接続」をクリックします。



ダイヤルアップの電話番号

「APN Tool」に登録した、接続したい APN の CID を含めて、「*99*****(CID) #**」と入力してください。

(例) CID が 1 の APN でダイヤルアップ接続の設定をしたい場合は「*99***1#」と入力します。

ユーザー名・パスワード

ご利用のプロバイダーで設定しているユーザー名およびパスワードを入力してください。

接続名

登録したい名前を入力します。

あらかじめ登録されている CID は次の通りです。

これらの CID は削除や変更をすることはできません。

番号(CID)	接続先(APN)
3	mopera.net
4	0120.foma-kaitsu.mopera.ne.jp
5	mopera.flat.foma.ne.jp
15	Mobile Broadband

「接続」ボタンを押すと設定が完了し、インターネットへの接続を行います。



「ネットワークの場所の設定」ウィンドウが表示されたら

「今すぐインターネットを参照します」または「閉じる」をクリックすると、「ネットワークの場所の設定」ウィンドウが表示される場合があります。「ネットワークの場所の設定」ウィンドウが表示された場合は、「公共の場所」を設定することをお勧めいたします。



インターネットに接続すると、画面に「インターネットに接続されています」と表示されます。

ダイヤルアップ接続をご利用の方は、これで初期設定は完了です。

8. ダイヤルアップの接続を切断します。

●Windows XP の場合

APN Tool で作成した接続を使用する場合の手順です。既存の接続を使用する場合、この手順は必要ありません。

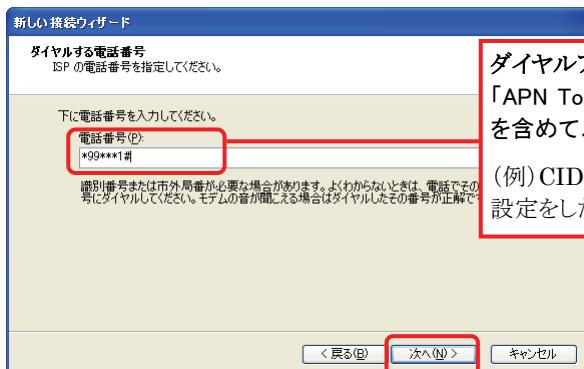
1. パソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、電波を発信できる状態にします。
2. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Sierra Wireless」→「3G Watcher」→「3G Watcher」の順にクリックします。
「3G Watcher」が起動します。
3. 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
4. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。
5. 「ネットワーク接続」をクリックします。
6. 画面左側にある「新しい接続を作成する」をクリックします。



7. 「新しい接続ウィザードの開始」で「次へ」をクリックします。
8. 「インターネットに接続する」を選択し、「次へ」をクリックします。
9. 「接続を手動でセットアップする」を選択し、「次へ」をクリックします。
10. 「ダイヤルアップ modem を使用して接続する」を選択し、「次へ」をクリックします。
11. 「ISP 名」の欄に登録したい接続名を入力し、「次へ」をクリックします。



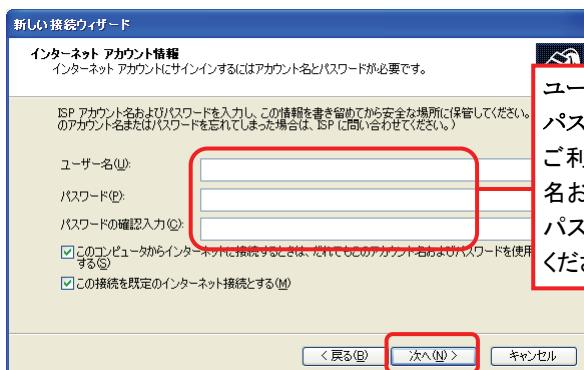
12. ダイヤルアップの電話番号を入力し、「次へ」をクリックします。



あらかじめ登録されている CID は次の通りです。
これらの CID は削除や変更をすることはできません。

番号(CID)	接続先(APN)
3	mopera.net
4	0120.foma-kaitsu.mopera.ne.jp
5	mopera.flat.foma.ne.jp

13. 次の項目を入力し、「次へ」をクリックします。



14. 「完了」をクリックします。

15. 「ダイヤル」ボタンを押すと設定が完了し、インターネットへの接続を行います。



3. FOMA ネットワークへ接続する／切断する

ここでは、このパソコンの無線 WAN を使用して、FOMA ネットワークへ接続したり、切断したりする方法について説明しています。ご利用の契約プランをご確認のうえ、設定方法をご覧ください。

重要

国際ローミングについて

このパソコンは海外での無線 WAN の接続を保証していません。お使いになる国によっては、国際ローミングによって接続できる場合がありますが、その際には、国際ローミング中のデータ通信料が非常に高額になる場合がありますので、ご利用にあたっては充分にご注意ください。

ソフトウェアの起動について

「Internet Explorer」やメールソフトなどは、無線 WAN がインターネットに接続してから起動してください。インターネットに接続する前にこれらのソフトウェアを起動すると、インターネットに接続できない場合があります。

ブラウザを閉じたときは、必ず接続が切れているか確認してください

通信を切斷していないと、高額のデータ通信料が発生する恐れがありますので、ブラウザを閉じたときは、必ず「ドコモ コネクションマネージャ」またはダイヤルアップ接続を確認し、通信が切斷されているか確認してください。

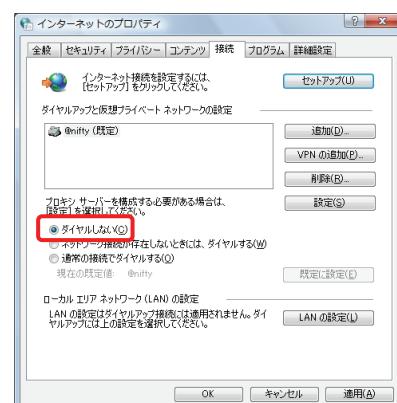
「インターネットオプション」で「ダイヤルしない」に設定してください

「インターネットオプション」の設定によっては、パソコンが起動中に、自動的にダイヤルアップ接続でインターネットに接続する場合があります。このような場合、高額のデータ通信料が発生する恐れがありますので、自動的にインターネットに接続することを防ぐため、「インターネット オプション」の「接続」タブにある「ダイヤルしない」を設定しておいてください。

「インターネット オプション」は、「スタート」ボタン→「コントロールパネル」から「ネットワークとインターネット」をクリックし、「インターネット オプション」をクリックして表示できます。



(Windows XP の場合)



(Windows 7 の場合)

■ 接続する

1. パソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、電波を発信できる状態にします。
2. 画面右下の通知領域にある  をクリックし、表示されるメニューから  アイコンを選択します。



重要

FOMA カードにパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。

「3G Watcher」を起動したとき、またはワイヤレススイッチをスライドして無線をオンにしたときにパスワードを要求された場合は、FOMA カードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて、詳しくは「5.セキュリティ」(→P.28)をご覧ください。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、無線をオンにする必要があります。

「3G Watcher」で電波を停止している場合は、「「3G Watcher」で電波を停止する」(→P.22)をご覧になり、あらかじめ無線 WAN の電波をオンにしておいてください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了した直後は、「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動しないでください。

「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を終了し、すぐに「3G Watcher」あるいは「APN Tool」を起動してしまうと、「デバイスを検出できません」というメッセージが表示され正常に動作しません。

3. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューで「無線をオンにする」が選択されていることを確認します。

選択されていない場合は「無線をオンにする」をクリックします。

この後は、NTT ドコモとの契約プランによって操作方法が異なります。

ご利用の契約回線をご確認のうえ、どちらかの設定方法をご覧ください。

■ NTT ドコモの「定額データプラン」または「従量データプラン」をご利用の場合

「3G Watcher」を表示させた状態で「ドコモ コネクションマネージャ」をご利用になり、インターネットに接続してください。

「ドコモ コネクションマネージャ」の操作については、操作マニュアルをご覧ください。
なお、操作マニュアルは次の手順でご覧いただけます。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「NTT DOCOMO」→「ドコモ コネクションマネージャ」→「ドコモ コネクションマネージャ (モバイルブロードバンド版) 操作マニュアル」の順にクリックします。

NTT ドコモのホームページも併せてご覧ください。

NTT ドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

■NTT ドコモの「定額データプランや「従量データプラン」以外をご利用の場合

「3G Watcher」を表示させた状態で、次の手順へ進んでください。

●Windows 7 の場合

1. 画面右下の通知領域にあるアイコンをクリックします。

ネットワークに接続するためのウィンドウが表示されます。通知領域にアイコンが無い場合は、「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークに接続」の順にクリックしてください。

2. 接続するネットワークを選択し、「接続」をクリックします。



3. 表示された接続画面の設定を確認し、「ダイヤル」をクリックします。



インターネットに接続されます。

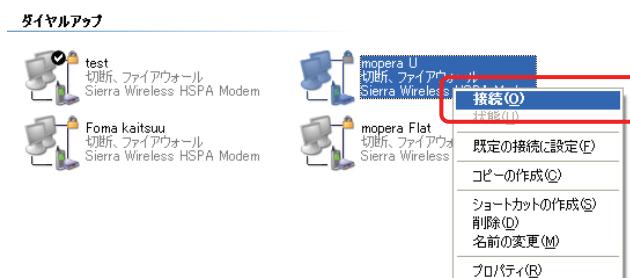
●Windows XP の場合

1. 画面右下の通知領域にある  アイコンを右クリックし、表示されるメニューから「ネットワーク接続」をクリックします。

「ネットワーク接続」ウィンドウが表示されます。通知領域にアイコンが無い場合は、「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順にクリックしてください。



2. 接続するネットワークを右クリックし、表示されるメニューから「接続」をクリックします。



3. 表示された接続画面の設定を確認し、「ダイヤル」をクリックします。



インターネットに接続されます。

■ 切断する

ご利用の回線によって操作方法が異なります。

ご利用の契約回線をご確認のうえ、どちらかの設定方法をご覧ください。

◆NTT ドコモの「定額データプラン」または「従量データプラン」をご利用の場合

「ドコモ コネクションマネージャ」をご利用になり、切断を行います。

「ドコモ コネクションマネージャ」の操作については、操作マニュアルをご覧ください。なお、操作マニュアルは次の手順でご覧いただけます。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「NTT DOCOMO」→「ドコモ コネクションマネージャ」→「ドコモ コネクションマネージャ(モバイルブロードバンド版)操作マニュアル」の順にクリックします。

NTT ドコモのホームページも併せてご覧ください。

NTT ドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

◆NTT ドコモの「定額データプラン」や「従量データプラン」以外をご利用の場合

●Windows 7 の場合

1. 画面右下の通知領域にある  をクリックします。

「現在の接続先」 ウィンドウが表示されます。通知領域にアイコンが無い場合は、「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークに接続」の順にクリックしてください。

2. 切断するネットワークを選択して「切断」をクリックします。

通信が切断します。



3. 「3G Watcher」の  (閉じる)をクリックし、「3G Watcher」を終了させます。
4. 必要に応じてパソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、無線 WAN の電波を停止させます。

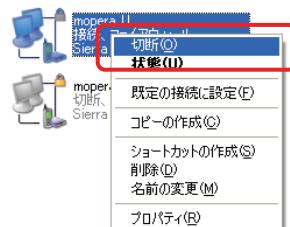
●Windows XP の場合

1. 画面右下の通知領域にある  アイコンを右クリックし、表示されるメニューから「ネットワーク接続」をクリックします。

「ネットワーク接続」 ウィンドウが表示されます。通知領域にアイコンが無い場合は、「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順にクリックしてください。



2. 切断するネットワークを右クリックし、表示されるメニューから「切断」をクリックします。



3. 「3G Watcher」の  (閉じる) をクリックし、「3G Watcher」を終了させます。
4. 必要に応じてパソコン本体のワイヤレススイッチをスライドし、無線 WAN の電波を停止させます。

◆ワイヤレススイッチで電波を停止する

病院や飛行機内、その他電子機器使用の規制がある場所では、あらかじめ無線 WAN の電波を停止してください。ワイヤレススイッチで電波を停止すると、消費電力を抑えるため無線 WAN 機能自体が停止します。

1. パソコン本体のワイヤレススイッチをスライドして無線 WAN の電波を停止します。



「3G Watcher」に「デバイスを検出できません」と表示されます

ワイヤレススイッチで電波を停止すると、消費電力を抑えるために、無線 WAN 機能が停止します。

「3G Watcher」が表示されている場合は、「3G Watcher」には「デバイスを検出できません」と表示されます。

◆ 「3G Watcher」で電波を停止する

「3G Watcher」で無線 WAN の電波を停止することもできます。

重要

FOMA カードにパスワードを設定している場合は、パスワードを要求されます。

「3G Watcher」を起動したとき、またはワイヤレススイッチをスライドして無線をオンにしたときにパスワードを要求された場合は、FOMA カードに設定しているパスワードを入力してください。パスワードについて、詳しくは「5.セキュリティ」(→P.28)をご覧ください。

「3G Watcher」を終了した直後に「3G Watcher」を起動しないでください。

「3G Watcher」を終了し、すぐに「3G Watcher」を起動してしまうと、「デバイスを検出できません」というメッセージが表示され正常に動作しません。

ワイヤレススイッチで電波を停止している場合

すでにワイヤレススイッチで電波を停止している場合は、「3G Watcher」には「デバイスを検出できません」と表示されます。

1. 画面右下の通知領域にある  をクリックし、表示されるメニューから  アイコンをクリックします。
2. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「無線をオフにする」をクリックします。

無線 WAN の電波が停止します。

4. 便利な機能を使う

「3G Watcher」を使用して、ショートメッセージを作成したり、電話番号を電話帳に登録したり、GPS 機能を使ったりすることができます。

■ SMS (ショートメッセージサービス) を使う

「3G Watcher」では、SMS(ショートメッセージサービス)を使用して、メッセージを送受信することができます。ここでは例として、ショートメッセージを送る手順について説明します。

なお、「FENICS II ユニバーサルコネクト」をご利用の場合は、本機能は使用できません。



NTTドコモ以外の海外通信事業者のお客様とも送受信が可能です

ご利用可能な国や海外通信事業者については、NTTドコモホームページをご覧ください。

NTTドコモホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

なお、海外通信事業者の機種との通信の場合は、宛先に「+」、「国番号」、「相手先の携帯電話番号(「0」で始まる場合は「0」を除いた番号)」を入力してください。

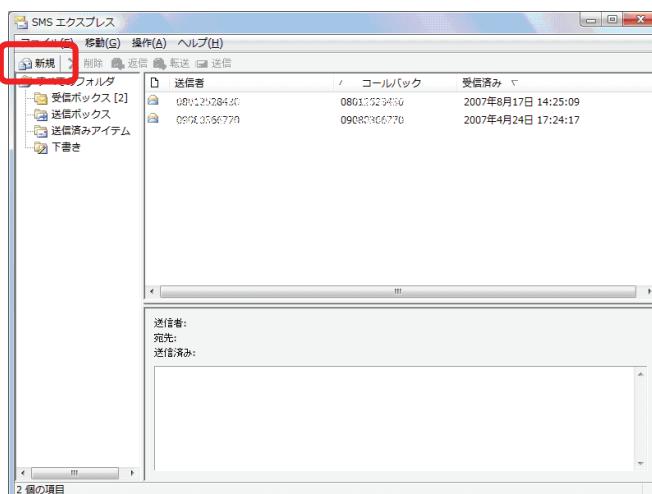
1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「SMS エクスプレス」をクリックします。

「SMS エクスプレス」 ウィンドウが表示されます。



2. 「新規」ボタンをクリックします。

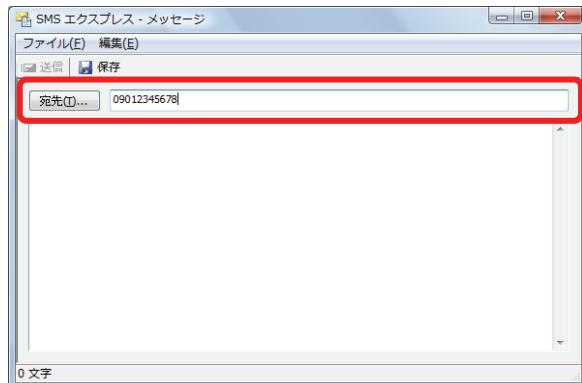
「SMS エクスプレス - メッセージ」 ウィンドウが表示されます。



3. 「SMS エクスプレス - メッセージ」ウィンドウで、宛先の電話番号を入力します。

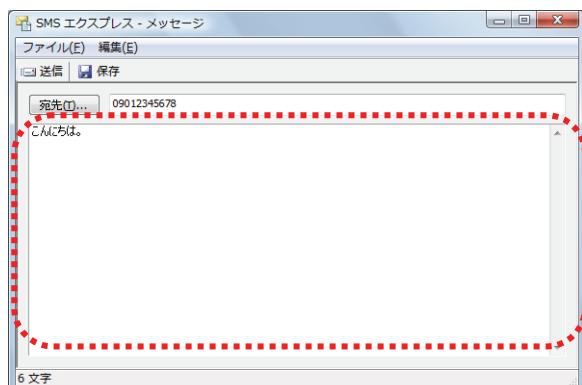
「宛先」ボタンをクリックして電話帳を表示すると、電話帳に登録済みの宛先を選択することができます。

電話帳の使用方法については「電話帳を使う」(→P.25)をご覧ください。



4. メッセージを入力します。

一度に全角 70 文字まで送信可能です。



5. 「送信」ボタンをクリックします。

メッセージが送信されます。



メッセージを受信した場合

メッセージを受信すると、メッセージを受信したことを表すアイコンがメイン画面に表示されます。また、画面右下の通知領域にも、アイコン(✉)が表示されます。



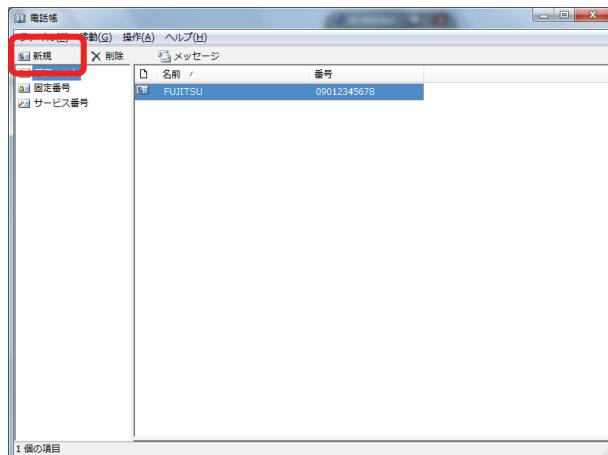
■ 電話帳を使う

1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「電話帳」をクリックします。

「電話帳」 ウィンドウが表示されます。

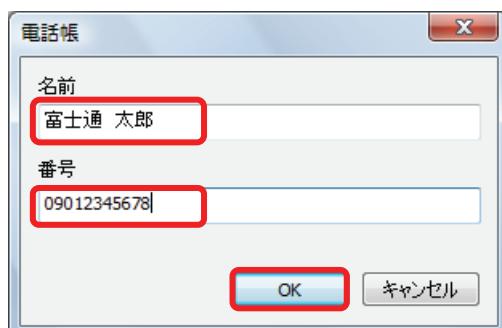


2. 「新規」ボタンをクリックします。



3. 電話帳に登録したい名前と電話番号をそれぞれ入力し、「OK」をクリックします。

電話帳に宛先が登録されます。



■ GPS 機能を使う

「3G Watcher」では、簡易的な GPS 機能を搭載しており、測位することができます。

☞ 重要

- 本 GPS 機能は簡易的な機能です。周囲の電波環境や天候によっては位置情報を取得できない場合があります。また、詳細な測位精度を保証するものではありません。
- 複数の衛星から情報を取得し位置情報を計算するため、測位には数分～十数分かかることがあります。
- Windows Sensor and Location プラットフォームには対応していません。

◆各ボタンについて



測位を開始します。



測位を中止します。



定期的に測位します。

(ご購入時の設定では、1秒間隔で測位するよう設定されています。)



位置情報を表示します。

1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「GPS を表示」をクリックします。

「GPS Monitor」ウィンドウが表示されます。



2. ボタンをクリックします。

測位を開始します。



3. GPS Monitor 上に「測位完了」と表示されたら、 ボタンをクリックします。

あらかじめ設定している地図アプリケーション上に、位置情報が表示されます。
その他、次の機能を使用することができます。



インターネットへの接続が必要です

地図アプリケーション上に位置情報を表示するためには、パソコンをインターネットへ接続しておく必要があります。

表示する地図アプリケーションを変更することができます

このパソコンには、あらかじめ 3 つの無償地図アプリケーションの URL が登録されています。

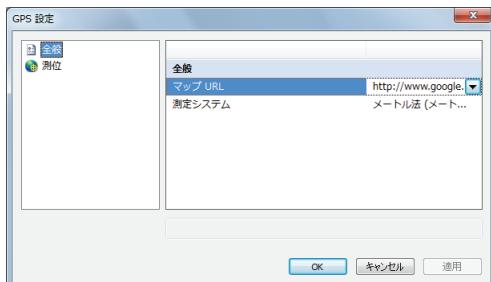
次の手順で、表示する地図アプリケーションを切り替えることができます。

なお、表示する地図アプリケーションの追加はできません。

1. 「GPS Monitor」のメニューから「設定」をクリックします。



2. マップ URL を選択します。



これで、設定は完了です。

5. セキュリティ

FOMA カードにパスワードを設定することにより、無線 WAN 機能の利用を制限することができます。なお、FOMA カードには、「PIN1 コード」というパスワードを設定することができます。

FOMA カードに関するご質問は、NTT ドコモ ホームページをご覧ください。

NTT ドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

■ FOMA カードにパスワードを設定する



パスワードの設定や変更には初期設定時の PIN コードが必要です。

FOMA カードにパスワードを設定する場合や初めてパスワードを変更する場合は、NTT ドコモとの契約時に初期設定された PIN コードが必要になります。

◆Windows 7 の場合

1. 画面右下の通知領域にある をクリックし、 を右クリックします。
2. モバイルブロードバンド接続に登録されたエントリを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」を選択します。



3. 「セキュリティ」タブの「PIN の有効化」をクリックします。



4. 「現在の PIN」欄にパスワードを入力します。なお、パスワードに使用できる文字は数字のみです。



設定できる文字数は 4 文字以上、8 文字以下です。
設定したパスワードを忘れないよう、ご注意ください。

5. 「PIN の有効化」をクリックします。

表示されたメッセージを確認し、OK をクリックします。



これで、FOMA カードにパスワードが設定されました。次回起動時にはパスワードが要求されます。

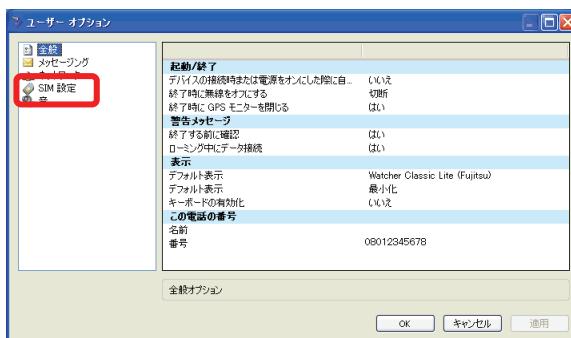
◆Windows XP の場合

1. 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「オプション」をクリックします。

「ユーザー オプション」 ウィンドウが表示されます。

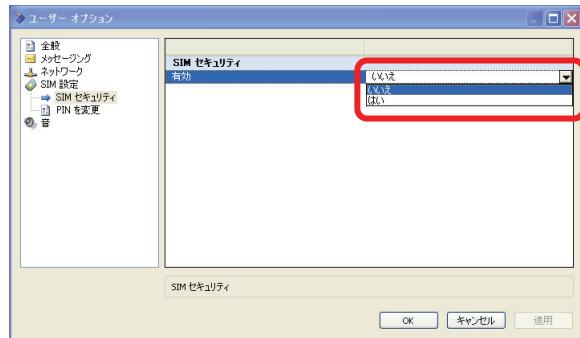


2. 「SIM 設定」をクリックします。



3. 「SIM セキュリティ」の「有効」をクリックして「はい」を選択します。

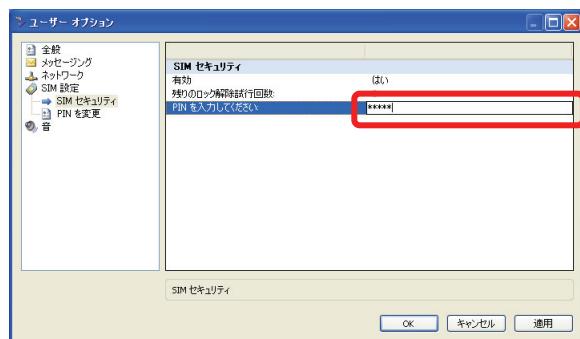
「PIN を入力してください」と表示されます。



4. パスワードを入力します。なお、パスワードに使用できる文字は数字のみです。

設定できる文字数は 4 文字以上、8 文字以下です。

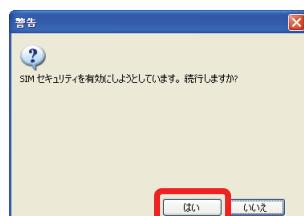
設定したパスワードを忘れないよう、ご注意ください。



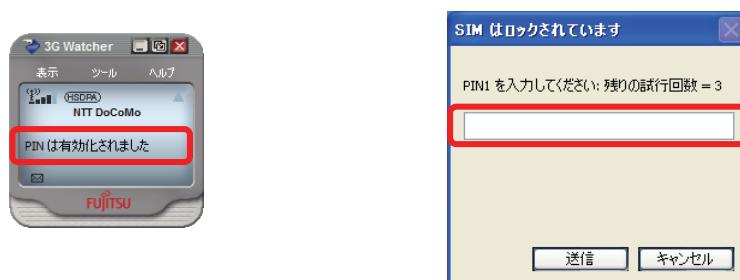
5. 「OK」をクリックします。

「警告」のメッセージが表示されます。

6. 「はい」をクリックします。



以上で FOMA カードにパスワードが設定されました。次回起動時には、パスワードが要求されます。

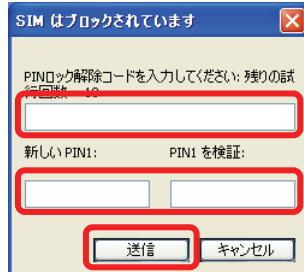


重要

パスワードの入力を 3 回間違えると、FOMA カードがロックされます。

FOMA カードがロックされた場合は「SIM はブロックされています」というウインドウが表示されます。

この場合は、次の手順でロックを解除してください。



1. 「PIN ロック解除コードを入力してください」に、契約時に NTT ドコモより提供された「PIN ロック解除コード」を入力します。
2. 「新しい PIN1」、「PIN1を検証」に、新しいパスワードを入力します。
3. 「送信」をクリックします。
4. 「3G Watcher」をいったん終了させます。

この手順で「3G Watcher」を終了せずに次の操作を行うと、正しいパスワードを入力してもパスワードが解除できなくなります。

- ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止し、再び電波を発信する
- パソコンをスタンバイ、または休止状態にした後、レジュームさせる

この場合は、ワイヤレススイッチまたは「3G Watcher」で電波を停止(→P.22)し、「3G Watcher」を終了させ、しばらくしてから再び「3G Watcher」を起動してください。

PIN ロック解除コードを 10 回間違えると、通信ができなくなります。

PIN ロック解除コードを 10 回間違えると、「SIM が拒否されました」と表示され、通信ができなくなります。通信ができなくなった場合は、NTT ドコモへご相談ください。

NTT ドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

ドコモ インフォメーションセンター 受付時間:午前 9:00~午後 8:00

・ドコモの携帯電話からの場合

(局番なし) 151(無料) ※一般電話などからはご利用いただけません。

・一般電話などからの場合

0120-800-000(無料) ※携帯電話、PHS からもご利用になれます。

6. 無線 WAN、および FOMA カードをお使いになるうえでのご注意

無線 WAN による通信、および FOMA カードをお使いになるときは、次の点にご注意ください。

- 無線 WAN は、無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所や、屋外でも電波の弱い場所、および FOMA のエリア外ではご使用になれません。
- 高層ビルやマンション等の高層階で見晴らしの良い場所であっても、ご使用になれない場合があります。また、電波が強くアンテナアイコンが5本表示されている状態で移動せずに使用している場合でも、通信が切れる場合がありますので、予めご了承ください。
- 病院内や医療用電気機器のある場所ではワイヤレススイッチを OFF にしてください。特に手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室)などには持ち込まないでください。無線 WAN モジュールからの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあります、誤動作による事故の原因になります。
- 心臓ペースメーカーの装着部位からは、22cm 以上離してください。電波によりペースメーカーの作動に影響を及ぼすことがあります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、ワイヤレススイッチを OFF にしてください。電波により心臓ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 航空機内ではワイヤレススイッチを OFF にしてください。運航の安全に支障をきたすことがあります。
- 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くでは使用しないでください。無線 WAN モジュールからの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあります、誤動作による事故の原因になります。
- 本製品を絶対にお客様自身で分解や修理・改造をしないでください。内部に触ると感電の原因になります。
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所ではワイヤレススイッチを OFF にしてください。爆発や火災の原因になります。
- お使いの環境によっては、通信速度が遅い場合があります。予めご了承ください。

7. 無線 WAN で困ったら

ここでは無線 WAN を使っていて、「故障かな？」と思うようなトラブルが発生した場合の対処方法を説明しています。

■ 「3G Watcher」で表示されるメッセージ

「デバイスを検出できません」と表示される

[原因①]： ワイヤレススイッチで電波が停止されている。

[対処]： ワイヤレススイッチが ON になっているかを確認してください。

[原因②]： ドライバーが正しくインストールされていない。

[対処]： リカバリを行ってください。
詳しくは、『リカバリガイド』をご覧ください。



「無線オフ」と表示される

[原因]： 「3G Watcher」で電波が停止されている。

[対処]： 「ツール」をクリックし、表示されるメニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。



「SIM が挿入されていません」と表示される

[原因]： FOMA カードがセットされていない。または認識できていない。

[対処]： 「製品ガイド」をご覧になり、FOMA カードをセットし直してください。



「検索しています...」と表示され続ける

[原因]： ネットワーク圏外です。

[対処]： ネットワーク圏内となる場所に移動してください。



■ 通信ができない

「「3G Watcher」で表示されるメッセージ」(→P.33)もあわせてご覧ください。

[原因①] : 「3G Watcher」が起動していない。

[対処] : 「3G Watcher」を起動してください。

[原因②] : 接続の設定が間違っている。

[対処] : 「ドコモ コネクションマネージャ」の設定を確認してください。

ダイヤルアップ接続の場合は、APN の設定とご利用のプロバイダーのネットワーク設定を確認してください。

内蔵無線 WAN をお使いになる方へ

B6FJ-5481-01 Z0-00

発行日 2010年10月

発行責任 富士通株式会社

このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

無断転載を禁じます。